



【土星】

夜になると東から昇り始めます。輪の見え方は年によって変わってきます。
輪自体は小さい望遠鏡でも見えるので、天体望遠鏡をお持ちの方はお試しください。
(撮影日:2013/05/21, φ13cm 反射望遠鏡で撮影)

撮影者：三須幸一郎(知財部門長)

6月の特許相談会

※今月は鳥取地区・米子地区で開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。



【鳥取地区】

相談員：滝本智之弁理士（電気・機械関係他）
日 時：6月3日（月）13：30より
場 所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

【米子地区】

相談員：富田憲史弁理士（医獣・バイオ関係他）
日 時：6月4日（火）13：30より
場 所：医学部総合研究棟3階 セミナー室

【目 次】

6月の特許相談会	1
【報 告】 BIO tech2013 アカデミックフォーラム	2-3
【お知らせ】 山陰（鳥取・島根）発 新技術説明会	3
【ニュース】 文部科学大臣表彰 若手科学者賞受賞	4
【報 告】 特許相談会・発明審査委員会の件数	

開催報告

BIO tech 2013 アカデミックフォーラム

- 日 時 平成 25 年 5 月 8 日（水）～10 日（金） 10：00～18：00
- 場 所 東京ビッグサイト BIO tech 会場内
- 主 催 リード エグジビション ジャパン株式会社

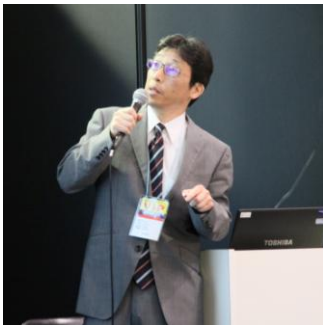
アカデミック フォーラムは、大学・国立研究所の研究者が日ごろの研究成果の報告を、口頭発表やポスター展示を通して行う場です。本イベントは、企業との共同研究や技術移転等、今後企業との連携に繋がる場です。本学からは、以下 3 名の先生方が発表されました。



- 日 時 5 月 9 日（木） 11：30～12：00
- 題 目 ウイルス由来ペプチドの自己集合による合成ウイルス殻の創製
- 発明者 大学院工学研究科 化学・生物応用工学専攻 松浦和則 教授

【発表内容】

植物ウイルスの β -Annulus 構造に関与している 24 残基ペプチドが自己集合することで、直径 30-50nm のナノカプセルを形成することに成功し、DNA やタンパク質の内包に成功した。



- 日 時 5 月 9 日（木） 13：30～14：00
- 題 目 癌の正常細胞化を誘導する活性分子の生体応用
- 発明者 医学部医学科 病態解析医学 三浦典正 准教授

【発表内容】

miR-520d は脱分化誘導作用を有し、特に未分化型癌細胞を正常幹細胞 (iPSC) および間質幹細胞 (MSC) へ誘導する。癌を良性化させることはできないという概念は、もはや無効な時代に入っている。miR-520d の新規 DDS との適合性や伝達効率性を検証し、その最適化を試みると共に、標的遺伝子の実証を進める。miR-520d の標的分子候補として ELAVL2 等を証明したことを受け、その生体応用法や阻害物質を探索する。



- 日 時 5 月 10 日（金） 14：10～14：40
- 題 目 多能性幹細胞に由来する生物学的ペースメーカーの開発
- 発明者 大学院医学系研究科 機能再生医科学専攻 白吉安昭 准教授

【発表内容】

徐脈性不整脈の治療法としては、唯一機械式ペースメーカーの移植術があるのみである。本研究の目的は、iPS 細胞などの多能性幹細胞から心臓の拍動を制御できる機能を持ったペースメーカー細胞（生物学的ペースメーカー）を作製し、その細胞を用いた徐脈性不整脈の再生医療の開発である。GFP を用いてペースメーカー細胞を特異的に可視化することによって、生物学的ペースメーカーを選択的に分取できる方法を開発した。



来場者 登録数

5月8日(水)	3,708
5月9日(木)	3,463
5月10日(金)	3,191

3日間合計 10,362

《会場の様子》

3件の発表はどれも好評で、多くの方が聴講され大盛況でした。ポスター展示の際も多くの方が訪れ、活発な意見交換が行われました。
今後、大学や企業との共同研究等への展開も期待できる内容となりました。

開催のお知らせ

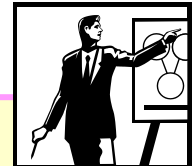
山陰(鳥取・島根)発 新技術説明会

- 日時 平成25年7月12日(金) 10:30~17:00 (情報交換会 18:30~)
- 場所 大阪国際会議場(グランキューブ大阪) 大阪市北区中之島5丁目3番51号
- 主催 鳥取大学、島根大学、鳥取県産業技術センター、島根県産業技術センター、島根県保健環境科学研究所、(独)科学技術振興機構(JST)
- 共催 中国地域産学官連携コンソーシアム

10:30-10:40 主催者挨拶

国立大学法人鳥取大学 理事(研究担当, 環境担当)・副学長 田中久隆
独立行政法人科学技術振興機構

本学からは、以下4名の先生方にご説明いただきます。



【ライフサイエンス】

- 10:40-11:10 微生物由来アセチルコリンエステラーゼの大量発現とその利用
鳥取大学 農学部 生物資源環境学科 教授 森 信寛
- 13:15-13:45 新生児・乳児用新型喉頭鏡
鳥取大学 医学部附属病院 総合周産期母子医療センター
新生児医療 助教 三浦真澄
- 14:15-14:45 大気浮遊粒子状物質(黄砂・汚染物質成分)の簡易判別装置の創出
鳥取大学 医学部 健康政策医学分野 助教 大西一成

【材 料】

- 15:25-15:55 バイオマスリファイナリー技術による生理活性バイオポリマー製造
鳥取大学大学院工学研究科 化学・生物応用工学専攻 教授 築瀬英司

文部科学大臣表彰 若手科学者賞

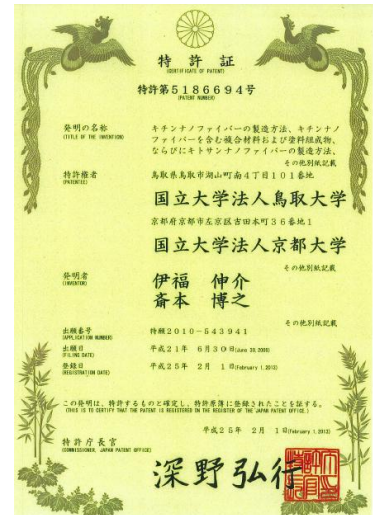
伊福伸介准教授が受賞されました！！

本賞を受賞された伊福准教授のグループでは、世界初のキッチン・キトサンナノファイバーの製造に関して特許権が取得されています。また、新たな用途開発に関する研究も進み、特許10件、国際特許3件、外国特許1件が出願され、試料のMTAによる提供など研究成果の普及が進んでいます。

今後、研究成果の実用化による社会貢献など更なる成果が益々期待されます。

伊福先生からのコメント

5年間、鳥取県内の地域資源の有効利用を目的に取り組んできました。一連の成果が認められたことを大変光栄に思います。この度の受賞は本プロジェクトに関わって下さった研究室の学生さんや共同研究の先生方のご協力によるものです。受賞をきっかけにプロジェクトを加速させて、キッチンナノファイバーの製品化の達成と県内の産業の活性化に繋がられるよう、今後も精進して参ります。



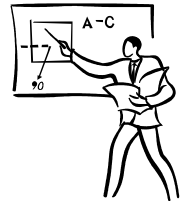
5月の件数

知財部門による特許相談件数・・・7件

定例特許相談会の件数

滝本智之 弁理士(電機・機械関係他)・・・1件

富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他)・・・1件



発明審査委員会の件数・・・2件

*** 編集後記 ***

梅雨の時期がやってきました。私は雨は嫌いな方ですが、みなさんはどうですか？雨の日を楽しく過ごせる秘訣があれば教えてほしいものです！カラッと晴れた夏の訪れが待ち遠しいです♪

*** 特許等の相談 ***

相談員：三須 幸一郎 (部門長・教授) TEL：0857-31-6000(直通)
(又は内線 2765)

山岸 大輔 (副部門長・助教) TEL：0857-31-6094(直通)
(又は内線 4072)

場所：産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門
E-mail アドレス：chizai@adm.tottori-u.ac.jp

FAX 専用：0857-31-5474 (又は内線 2771)

産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>

*** 刊行物 ***

知財部門ニュース

み・ん・なのニュース6月号
<75号> (通番 104号)

2013年6月1日発行

編集・著作：

知的財産管理運用部門

発行：鳥取大学

産学・地域連携推進機構